

9/25
水

2024

一般財団法人省エネルギーセンター 東海支部

オンライン講座

2023年度改正「省エネ法」も見据えた

計測と見える化の手法

10:00~16:00

WEBセミナー **LIVE** 配信

いわゆる「省エネ法：工場等判断基準[※]」では、エネルギー管理のための計測（及び記録）が、事実上の「義務」として求められています。その意図を「蓄積されたデータからエネルギー使用の現状を把握し、ムリ・ムラ・ムダがないか評価し改善（最適化）するため」と定義するならば、そのためのデータ把握が必要不可欠であることは明白です。逆に言えば、省エネという「目的」の実現には、そのデータから改善活動のネタが抽出できるのか、当該データの分析等を通じ、今取り組んでいる改善活動を適切に評価できるかなど、「手段」としての計測の価値を少しでも高める意識が必要です。

本講座では、斯様な視点——「**使える計測（及び記録）で現場を見える化！**」をキーワードに、省エネ推進に必要な変数、計測頻度と経済性、計測技術や計測点、そして集計・整理・分析の着眼点などを、「デジタル化」といった昨今のトレンド・事例も意識し、平明に解説します。

※正式名称：工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準。「エネルギー管理のガイドライン」といえる。

※本セミナーは、Web会議・セミナーツール「Zoom」によるLive配信のセミナーです。

◆◆◆カリキュラム◆◆◆

講師：（一財）省エネルギーセンター 省エネ技術本部マネージャー 鈴木 伸隆

- ① 計測に着目したエネルギー管理の基礎
・「省エネのための計測」とは
・計測及び記録の本来の姿
・保守及び点検、新設・更新時の措置について 等
- ② 計測の要否の見極め方
・設備機器の特性
・生産等への影響
・計測コストの考え方 等
- ③ 省エネのための計測及び記録の技術
・アナログデータのデジタル化技術
・最新の計測技術
・公知のデータ活用術 等
- ④ 計測データの見える化事例
- ⑤ 質疑応答
計測や記録方法
データ整理方法に関する課題解決
（事前質問及びその場での質問に回答）



講演の合間に、適宜休憩をとる予定です。

◆◆◆受講要領◆◆◆

- 日 時：2024年9月25日(水) 10:00~16:00
- 受講条件：インターネット環境の整ったパソコンやタブレット等をご用意ください。
- 申込方法：右の二次元コードをクリックし、表示された申込みフォーム（Googleフォーム）よりお申込みください。もしくは二次元コードをスマホなどで読み込んで申込みフォームを表示させ、ご入力ください。
- 受講料：一般：27,500円 賛助会員：22,000円（税込）
賛助会員 ⇒ <https://www.eccj.or.jp/member/index.php>
※診断プロ倶楽部会員、CEMSAR登録審査員、省エネ・脱炭素エキスパート、エネルギー使用合理化専門員は賛助会員料金でご受講いただけます。
- 支払方法：請求書をメールにてお送りします。原則、開催日前日までに受講料をお振込みください。（振込手数料はご負担願います）
- 注意事項：キャンセルは実施（前日起算）7日前までです。
それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料をご請求させていただきますので代理の方の参加をご検討ください。

お申し込みはこちら
の二次元バーコード
をスマホ等で読み込
むか、クリック(タップ)
してください



申し込み
しめきり日
9/18(水)

問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター 東海支部（相模・高井）
TEL: 052-232-2216 E-mail: tsym@eccj.or.jp

〒460-0002
名古屋市中区丸の内
3-23-28 イトービル